



2021年 新年のご挨拶

- ② 会長
- ④ 代表理事組合長
- ⑥ 農協運営協力委員長
- ⑦ 女性部部長／青年部部長
- ⑧ 中央会 小野寺会長 年頭挨拶
- ⑨ 承前啓後

- ⑩ 干支組合員紹介
- ⑫ 青年部版 小学生からお礼のお手紙／農業
空容器回収
- ⑬ JA 北海道大会／しほろ納豆発売／人間ド
ック受付中
- ⑭ アスポお知らせ／今月の運勢
- ⑮ クロスワードパズル
- ⑯ わが家のおすすめレシピ／編集後記

ユートピア
しほろ
No.592

- 発行日 / 令和3年1月1日
- 発行 / 士幌町農業協同組合
〒080-1200
河東郡士幌町
字士幌西2線159番地
- 編集 / 組合員相談課



今月の表紙

今月号の表紙は冬の日の出、裏表紙は金星と月の出の光景です。冬至を過ぎて昼間の時間は少しずつ伸びていきますが、寒さはこれからが本番です。この冬はとくに体調管理に気をつけたいところです。

(石崎)

編集後記



20年程前の2000年は『千年紀(ミレニアム)』、その翌年の2001年には『新世紀』という言葉をよく耳にし、その頃はこれからの未来へ向けて希望に満ちあふれている時でした。しかしその20年後には緊急事態宣言や医療崩壊など恐怖を感じる言葉がよく耳にし、毎年当然のように行ってきたものが中止や違う形式での開催など、今までとは生活様式が一変してしまし普段の生活を送れることがどれだけ幸せなのかという事を改めて感じた年でした。

今年は、農協は創立90周年、士幌町は開町100周年を迎える節目の年となります。今年の干支である辛丑(かのとうし)を調べてみると「新しくなろうとしている」「転換期」「大きな希望が芽生える年になる」という良い意味がありますので、それらを信じ新しい年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

(H)

【材 料】(2人前)

きゅうり……………6～7本
塩……………大さじ1
しょうゆ……………大さじ2
砂糖……………20g
酢……………大さじ2
☆ みりん……………大さじ1
しょうが(千切り)……………80g
タカの爪(輪切り)……………少々
塩昆布……………10g
いりごま……………適量

【作り方】

- ①きゅうりをスライスして塩をふり重石をしてしばらく置きます。
- ②布巾を使ってきゅうりの水分がなくなるまで絞ります。
- ③鍋にきゅうりと☆をすべて入れ、強火で汁気がなくなるまで煮ます。
- ④汁気がなくなったら火を止めて塩昆布を入れます。
- ⑤冷めたらいりごまを混ぜ合わせて完成です！

冷凍保存できますよ♪

きゅうりの佃煮



森本由美子さん



輝かしい新年を迎えて

士幌町農業協同組合
会長理事 篠原末治

令和三年の新たな希望に満ちた新春を、組合員の皆様をはじめ女性部、青年部、ご家族の皆様お揃いで穏やかに迎えにいられたことと心からお慶びを申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界中を襲い、7000万人を超える罹患者が発生し、未知の見えない恐怖に脅かされる一年でありました。現在においても終息の兆しさえ見えない状況ではありますが、一人一人が感染しないための予防策を徹底して、お互いに感染させないための思いやりを持って協力しあうことにより、一日も早く、

これまでの「日常」の生活に戻れる事を願うばかりです。

さて、昨年6月から、ホクレン農業協同組合連合会の代表理事会長に就任し、重責を担うこととなりましたが、多くの皆さんに激励、ご指導をいただいたことに改めまして感謝を申し上げます。全道108の会員農協、組合員がそれぞれ広汎で幅広い地域・経営実態の中で向かい合っておられる課題の解決に資する職務に追われる充実した日々を過ごしております。

さて、昨年を振り返りますと、日本列島各地で長雨、ゲリラ豪雨による災害が起こり多くの方々

が被災・避難生活を余儀なくされ、農業分野でも各作物に大きな被害が発生いたしました。被災された皆さんに心からお見舞いを申し上げます。幸いなことに、北海道においては大きな被害もなく、全体としては平年作で稔りの秋を迎えることができました。

士幌町においても、農産物全般においては概ね平年作といえる作物となりましたが、異常気象により作物別には大正金時の色流れ、馬鈴薯の収量や規格内歩留まり減少、小豆では成熟のこじれから収穫作業にはこれまでになく多大なご苦勞をされたなどの年となりました。更には

コロナ禍の経済的影響により各種農産物価格が低迷、販売不振など大変厳しい状況となり、今後の早期回復に期待をしております。

畜産においても、コロナ禍による個体販売の単価下落が見られたほか、特に生乳消費の低迷により需給が逼迫する緊迫した場面が発生しましたが、生産者と乳業メーカー、国とが協力・連携した消費拡大運動、在庫対策などによりギリギリで難を逃れた一年でありました。

その様な中、米国が離脱した新たな枠組みでの環太平洋連携協定(TPP)、日欧EPA、日米貿易協定、RCEPなどの貿易協定が次々と締結・発効され、国内においても国際競争価格の中で販売をしていかなければならず、それぞれの経営環境の中でコスト軽減を考えていかなければならない厳しい時代に入

しました。

また、今年に入っても終息の見えないコロナ禍により、これまで誰もが経験をしたことのない事態に直面する事が予測されます。昨年の緊急事態宣言下でも、仕事の仕方や家庭での過ごし方を含めた生活スタイル、そして食に対する考え方など、身近なところでもこれまでの常識や慣習、大切にしていたことなどを変えざるを得ないこととなり、発生から1年が経過するこれからはその影響が世界経済を更に大きく変化させる可能性があり、このような時こそ、協力の力、共助(助け合い)が求められ、更には我々の声をまとめて公助を求める運動も必要な時と

思うところです。

今年、士幌農協創立90周年の年でもあります。現在の士幌農業は長きに亘る歴史の中で先人が幾多の困難を乗り越えなが

ら築き上げてきたものであり、改めて先人達のご苦労に対して深甚なる敬意を表し、その基盤のもとで現在の安定した営みができることに感謝をしながら、皆さんでお祝いできることを願っております。また、将来に夢と希望を抱くことのできる農村理想郷「ユートピア」を目指して、更にこの農業基盤を次世代に繋いでもらいたいと思います。

結びに、今年も組合員とご家族皆様様が穏やかに営農と生活が営めますようご祈念申し上げ、あわせて組合員のご努力が報われる稔り多い豊穡の出来秋を願い、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も
宜しくお願ひ
申し上げます。
令和三年 元旦

会長理事	篠原末治
代表理事組合長	國井浩樹
専務理事	七條光寛
常務理事	菊地和浩
理事生産委員長	吉田久操
理事業務委員長	上野操
理事総務委員長	國枝俊彦
理事	曾我透
藤井淳一	
佐藤孝司	
藤村裕一	
山下博司	
高橋晶広	
渡部雅晴	
西村真樹	
亀村敏雄	
井原誠一	
中島利一	
河村幸芳	
名波道明	
加藤智	

農協運営協力委員会

清水博一	石垣寿典	服部義文	丹治旭	佐藤輝美	酒井欣造	小林直人	小田直弘	貝沢博文	長田直弘	和田智志	和正樹	藤内浩	兼山慎一	大友一
------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	------	-----

畑作専門委員会

委員長	永井武志
副委員長	中島直行
委員	佐藤輝美
委員	小林直人
委員	小田直弘
委員	貝沢博文
委員	長田直弘
委員	和田智志
委員	和正樹
委員	藤内浩
委員	兼山慎一
委員	大友一



輝かしい新年を迎えて

士幌町農業協同組合

代表理事組合長 國井浩樹

令和3年の希望に満ちた新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様をはじめ女性部、青年部、ご家族皆さんお揃いで穏やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶びを申し上げます。

昨年6月、篠原前組合長がホクレンの会長という大役に就任され、わが士幌農協・組合員にとっても荣誉あることと存じます。

大変な重責また多事多端なことと思いますが、是非北海道農業発展の為に活躍いただきたいと願っているところでございます。

さて、昨年を振り返りますと、2月に隣国で端を発した新型コロナウイルスの影響により、社会経済活動、働き方、我々の生活もパラダイムシフト（考え方

や価値観が変わる）する、過去に経験のない大変な一年になりました。依然として終息の目途はたたず、当農協の付加価値事業や農産物の在庫過多による今年の作付け不安等々、農業界への影響が懸念されます。

昨年の畑作は、冬季の積雪は少なかつたものの土壌凍結が深く、春先も低温が続いたことから平年より若干遅れてのスタートとなりましたが、5月以降は好天に恵まれ播種作業は順調に進みました。しかしながら6月の前半は干ばつの影響で各作物の初期生育が停滞、特に馬鈴しょでは著しい着粒数の減少を招くこととなりました。

その後の小麦の開花期はおおむね良好に推移し出来秋への期待も高まりましたが、6月中旬

以降の低温寡照の影響により、収量・歩留まりともに平年並を確保するにとどまりました。

馬鈴しょの収穫は例年より早く始まり、特に前半は土壌の乾燥・高温によりキズ・打撲の発生が目立ちましたが、作業は比較的順調に進みました。しかし全体的に着粒数が少ない影響で各品種ともに空洞の発生や大玉規格外の発生が著しく製品歩留まりが低下したことから、生産者の皆さんにとつては満足できる結果ではなかつたものと思います。

豆類の収量は各品種ともほぼ平年並を確保しておりますが、金時類は降雨による色流れ、小豆は干ばつのダメージによる葉落ちの悪化や過熟莢・未熟莢の発生で品質が低下し、大豆もカメムシの吸汁害が目立つ状況です。

甜菜は降水量が少なかつたことで褐斑病・根腐病の発生が少なく直播・移植ともに順調な生育経過となりました。収穫直前まで気温が下がらなかつたため糖分は伸び悩みましたが、平年を上回る収量が期待されます。

また、順調に登熟が進んだスィートコーンは過去最高収量となり、平年作の各作物の中では唯一、一矢報いる結果となりましたが、小豆をはじめ砂糖、澱粉等々はコロナ禍による需要の減退が著しく、価格・在庫への影響が懸念されます。

コロナ禍によるインバウンド需要の消失・輸出の激減により酪農・畜産は大きな影響を受けております。巣ごもり需要による一定の需要増はありましたが、牛乳については学校給食停止による飲用向け牛乳の減少や外出自粛による外食や土産品の消費減退による加工乳の余剰対策が急務となっており、結果としてブルー乳価が低下するなど本町酪農にも影響が及んでおります。

牛肉についても同様で、高級和牛を中心に需要が消失、枝肉の在庫対策が課題となっており

ます。ホル雄については和牛ほどの影響は受けておりませんが、直近の枝肉価格は下落傾向にあり本町肉牛へも徐々に影響は大さくなっています。このような状況下ですが、関係機関と連携し酪農・肉牛の生産性向上及び牛乳・牛肉の販売促進に向けた取り組みを進めております。

本年、士幌農協は組合創立90周年という節目を迎えます。昭和46年、40周年の節目に竣工した現事務所に別れを告げ、本年5月頃には新事務所が完成予定であり11月には90周年記念式典を新事務所にて挙行できるよう準備を進めていきます。

農協はこの90年間、協同組合原則に掲げる【自主・自立】【民主的運営】の基本に立ち、相互扶助の精神の下、農民による農民のための組織として《農村ユートピアの創造》をスローガンに掲げ、組合員の経営と生活の安定とよりよい地域社会の実現を目指して、付加価値事業に代表される各種事業を展開してきました。組合員が農協に結集し、さまざまな難局を乗り越えながら今日の豊かな士幌農業を築き

上げてきました。この功績は、組合員のたゆまぬ努力の賜であり【協同】による力の結集の成果でもあります。

近年、農業や農協を取り巻く環境は大きく変化しています。農業者の高齢化、担い手の減少など構造的な課題を抱える一方で、コロナ禍では「農は国の基」、食料の国内生産の重要性や地産地消の意義について認識が広がっています。こうした食料の国産回帰の流れを一過性にしないよう、士幌農協はこれからも【堅実第一主義】を基本ビジョンに掲げながら、3か年計画の基本方針であります「未来永劫受け継がれる士幌農業の検証」にしっかりと取り組み、夢ある理想郷の構築という目標に向け、チャレンジすることを恐れず鋭意邁進してまいります。

結びに、今年も組合員とご家族皆様様が穏やかに営農と生活が営めますようご祈念申し上げ、合わせて組合員のご努力が報われる稔り多い豊穡の出来秋を願い、新年のご挨拶とさせていただきます。

畜産専門委員会



委員長	長	丹治 旭
副委員長	長	佐々木 健二
委員	員	加藤 好信
委員	員	富田 博文
委員	員	寺町 雅人
委員	員	宇佐見 庸夫
委員	員	力石 和彦
委員	員	鎌田 佳尚
委員	員	奥秋 和博

女性部

部長	河田 三紀
副部長	藤田 由美子
書記	田中 由香里
計	服部 ゆかり
事務	香山 由美子
委員	香川 新子
委員	水野 明美
委員	三塚 照美
委員	宇佐見 輝美

青年部

部長	岡田 達矢
副部長	菊地 伸輔
書記	渡邊 一真
事務	酒井 敬明
幹事	森本 絢哉
幹事	太田 拓志
幹事	國井 宏諭
幹事	宇佐見 龍也
幹事	田中 佑典
幹事	井原 維孝
幹事	香川 勇人
幹事	國枝 周平
幹事	瀬戸 康之
幹事	松山 隆多
幹事	早坂 雅充

参事	田中 秀明
管理部長	高橋 弘行
内部監査室長	西田 康一
信用部長	泉田 悦雄
購買部長	茂古沼 眞司
農工部長	高橋 眞章
農産部長	久保 武美
畜産部長	吉川 恵介
畜産部長	吉川 晴美



年頭のご挨拶

農協運営協力委員長会

会長 酒井 欣造

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様並びにJA役職員の皆様方におかれましては、輝かしい令和3年の新年を迎えられた事と心よりお慶び申し上げます。

また、皆様には、日頃より地区農協運営協力委員会並びに協力委員長会に対し、特段のご理解とご協力を頂いておりますことに改めて深く感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの影響で、感染予防の為、予定して居りました事業等の開催ができない状況となり、皆様のご理解を頂いて居るところではございますが、誠に心苦しい面もございました。今は一日も早い終息を願って居る所でございます。本年も農協を中心として各事業を推進して参りますので、今後とも皆様方のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

さて、昨年は積雪が少なく土壌凍結が深かったことから、播種・植付けの開始は遅れましたが、農作業は順調に進みました。その後、局地的

豪雨や日照不足、さらに高温干ばつにより砂地では部分的に枯死する等の被害もございましたが、コーン類では高収量となり、また、その他の作物につきましても、収穫作業は比較的スムーズに進み、平年作に近い出来秋となりました。

農業情勢では、依然としてTPP、日欧EPA、日米貿易協定等、自由化の時代の中であり、厳しさを増すような一年と感じて居りますが、私たちは新たな時代に向け、引き続き組合員、女性部、青年部、役職員の皆様と共に、士幌農協に力を結集して参りたいと考えて居りますので、宜しくお願い申し上げます。

結びになりますが、皆様方のご健勝とご多幸、更に豊穡の出来秋をご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



新年のご挨拶

女性部部长 河田 三紀

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より女性部の活動に対して深いご理解とご支援、ご協力いただいておりますことに心より感謝申し上げます。

昨年度は、一月にエルダー部員研修会、二月の女性部研修会を行いました。その後は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、残念ながら様々な活動を中止してまいりました。

そのような中、研修会の代わりに何かできることをと模索し、書籍を部員の皆様に配布することとなりました。今は、部員一同で集まり何かを行うのは難しいですが、各々が書籍を通じて視野を広げて知識を深めることでこれからの活動に繋がっていきたいと思います。また、このような時こそ、助け合い支えあう「協同の力」を発揮できる女性部であればと思います。

最後になりましたが、組合員並びにご家族の皆様、各関係機関の皆様のご健勝と実り豊かな一年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

青年部部长 岡田 達矢

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より青年部活動に対しまして、多大なるご理解、ご協力頂いておりますことに深く感謝申し上げます。

このようなご挨拶を申し上げますが、昨年より続く新型コロナウイルスの感染が世界規模で拡大し、日本国内においても多くの感染者を出しております。また、十勝管内における感染も確認され、身近に危険が迫って来ているようにも感じられます。

昨年の青年部活動を見返しても大きな影響があったと言えます。当初計画していた事業は感染拡大の影響により中止を余儀なくされ、青年部員が知見を広げる機会を設けられなかったことはとても残念です。しかしながら、野外活動ということもあり、感染予防対策について万全を期して行うことができた「こどもアグリスクール」では、士幌小学校3年生の児童を対象に馬鈴しょの収穫体験や馬鈴しょについての授業を行う「出前講座」が開催できたこと、また、「牛乳が出来るまで」をテーマにした資料を作成して配布し、乳製品のPRを兼ねてよつ葉の乳製品を給食時に食べてもらうことができたことは食育の観点からも大きな成果になりました。

今後先人達から受け継がれてきた情熱と信念を重んじ積極的、かつ活発な活動に取り組んで参りますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。

最後になりましたが、組合員並びにご家族の皆様、各関係機関の皆様にとりまして、今年一年がご健勝で豊穡の年となりますようご祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

承前啓後

今月は昭和40年1月号に掲載された、太田寛一組合長の「昭和四十年の新春を迎えて」をお送りいたします。



令和3年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長 小野寺 俊幸

新年あけましておめでとうございます。

組合員並びに役職員の皆様には、コロナ禍にあつてもその苦境にも負けず、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに對しても、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業は、米の作況指数が106の「良」、畑作物については収穫時期に一部地域に降雨による影響が見られたものの平年並以上の結果となり、生乳も前年の実績を超える生産となり、地域、作目によって違いはありますが概ね良い出来秋を迎えることが出来たと感じております。

しかしながら、昨年は、新型コロナウイルスとの戦いが長期化し、今までの日常とは大きく変化した1年でありました。農業分野においても例外ではなく各種イベントの自粛、外食・中食の需要減少等の影響により、各作物の更なる需給緩和が懸念されているところです。今後は作物ごとの実態を踏まえた、国産・道産農畜産物の需要喚起・消費拡大を図るとともに、外国人技能実習生が入国できないことにより、農作業の人材確保にも大きな影響が出ておりますので、北海道、全国連とも連携し、JAグループ北海道としてしっかりとその対応を図ってまいります。

JAグループ北海道では、昨年より道民の皆様に対し北海道農業から行動を起こすことで、農業と人、農村と都市、生産者と消費者の関係のあり方を見つめなおしていただくことを目的として「AGRI ACT I

ON! HOKKAIDO (アグリアクション北海道)」と題した情報発信を北海道の支援もいただき、スタートいたしました。

「AGRI ACTION! HOKKAIDO」は次の3つのテーマを伝えることを目的としております。

- ① 食料自給率に対する理解促進と行動変容の喚起
- ② 農業には多様な働き方があるということの周知とより多くの方が農業に携わっていただき、将来的に農業を仕事の選択肢として考えてもらうこと(本業以外に副業として農業に親しむ人々を「パラルノーカー」と命名)
- ③ 日頃から道産農畜産物を食している道民の皆様に感謝を伝えること

本年は第29回JA北海道大会の実践最終年であることから、この取組みと協同の力を梃子として「農業所得の増大」「多様な担い手の確保・育成」「食と農とでつながるサポーター1550万人づくり」の目標達成に向けて、実践活動を強化してまいります。

結びになりますが、本年は辛丑年です。牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢(耐える)」、「これから発展する前触れ」というような年になると伝えられております。

この謂われにあやかり、新型コロナウイルスの1日も早い克服と皆様のご健勝、本年が豊穡の年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

昭和四十年の新春を迎えるに当り、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

組合員の皆さん、明けましておめでとうございます。皆さんご家族揃って御社健で元旦をお迎えのことと存じます。御祝詞申上げる次第でございます。

かえりみますと、昨年は未曾有の大凶作に遭遇しまして、農業経済は極度に困窮し、農業団体並びに町村長会も九月以降は冷害対策に奔走し、年末までこれ等の対策に終始したと言つても過言ではありません。十勝の町村長会、農業団体も一丸となり運動をつづけ、又北海道として知事を始め、道議会も対策本部を設置し、農林省、大蔵省に陳情要請を行いましたけれども、要請額には達せず、十勝は災害資金三六億円、自作農維持資金二十億円で士幌町に對して三億円余りの制当が決定したのでありますが、こうした資金は補助金ではなく、利子が安く長期で返済するという、借金で飽きも借金で借金ですから、

これからの大変であろうと存じます。尚これ等の資金も年内は制当が遅れて資金化されたのは僅か五千万円余りでありまして、ほとんどが組合の自己資金を融通申上げた年末の整理と年越の用意をしてもつたのであります。組合としましては、永年皆さんが自己の災害に備えて積まれた「備荒貯金」の払戻制限

展し等を行ないまして、組合員の皆さんの御不安を一掃して再生産と生活安定のための懸命の努力を傾注して参つた次第であります。

こうしたおかげで、昨年内の整理並びに本年度の再生産の見通しは確立しましたけれども今後がいよいよ大変であると思



昭和四十年の新春を迎えて

組合長理事 太田 寛一

昭和四十年の新春を迎えるに当り、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

組合員の皆さん、明けましておめでとうございます。皆さんご家族揃って御社健で元旦をお迎えのことと存じます。御祝詞申上げる次第でございます。

かえりみますと、昨年は未曾有の大凶作に遭遇しまして、農業経済は極度に困窮し、農業団体並びに町村長会も九月以降は冷害対策に奔走し、年末までこれ等の対策に終始したと言つても過言ではありません。十勝の町村長会、農業団体も一丸となり運動をつづけ、又北海道として知事を始め、道議会も対策本部を設置し、農林省、大蔵省に陳情要請を行いましたけれども、要請額には達せず、十勝は災害資金三六億円、自作農維持資金二十億円で士幌町に對して三億円余りの制当が決定したのでありますが、こうした資金は補助金ではなく、利子が安く長期で返済するという、借金で飽きも借金で借金ですから、

これからの大変であろうと存じます。尚これ等の資金も年内は制当が遅れて資金化されたのは僅か五千万円余りでありまして、ほとんどが組合の自己資金を融通申上げた年末の整理と年越の用意をしてもつたのであります。組合としましては、永年皆さんが自己の災害に備えて積まれた「備荒貯金」の払戻制限

展し等を行ないまして、組合員の皆さんの御不安を一掃して再生産と生活安定のための懸命の努力を傾注して参つた次第であります。

こうしたおかげで、昨年内の整理並びに本年度の再生産の見通しは確立しましたけれども今後がいよいよ大変であると思

承前啓後とは：過去から受け継いできたものを大切に継続して、それを発展させながら未来を切り開いていくこと

昭和36年生まれ



井原 誠一



横山 和敏



佐藤 輝実



貝澤 博文



篠原 末治



小野 政志



三浦 隆



遠藤 裕子

昭和60年生まれ



飯沼 伸晃



野村 真基



細井 雅史



植原 誠



折笠 佑介



西部 勇佑

昭和48年生まれ



桑原 寛晃



鎌田 知昇



高橋 晶広



柴田 貴宏



力石 和彦



堀江 富治

はじめが肝心 初貯金

本年の農協貯金の窓口業務は1月4日(月)から仕事始めとなります。

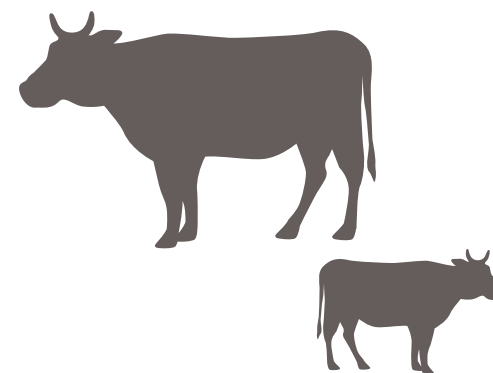
何卒宜しくお願い申し上げます。

今年も貯金課では、ご来所いただいた方に福を呼ぶ「福鈴」を差し上げます。数に限りがあり、無くなり次第終了致しますのでご了承下さい。



「福鈴」は、根付鈴、宝来鈴とも呼ばれ、江戸時代元禄期ごろより印籠、巾着、堤物等の緒の根元につけ、粋なアクセサリーとして愛用されました。また御身を守る、お宝を呼ぶという縁起物で、小さな鈴の音が大きな福を呼びそうです。

今年の牛支、『丑年』生まれの組合員を紹介します。



年男 年女

としおとこ

としおんな

※ご本人の希望により掲載されていない方もおられますので、申し添えます。

昭和12年生まれ



清水 秀雄



後藤 義孝



菊地 和生



細野 武



竹迫 克司



佐藤 一三



多田 政行



千葉 公雄



鈴木 俊道

昭和24年生まれ



篠原 安夫



小林 雅明



吉田 寛



鈴木 義治



神野 春夫



嶋田 義輝



高橋 和一



石垣銀次郎



川上 明伸



大野 勝義

青年部版

士幌小学校3年生が酪農について理解を深め、おいしく乳製品をいただきました！



お礼の手紙ありがとう！

青年部畜産専門部会（國井宏訓部会長）では「食育」活動の一環として士幌小学校3年生の子どもたちを対象に「こどもアグリスクール」として畜産について理解を深めてもらうよう、本年6月にJA士幌町高原牧場の見学を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの影響により残念ながら中止となりました。

11月17日（火）に國井部会長らが士幌小学校3年生へ資料と乳製品を贈呈しました。

小学校では、後日時間を設けて資料を読み、乳製品を食べて子ども達からは「プリントがわかりやすく牛のことが知れてよかった」「アイスやヨーグルトがとってもおいしかった」などのお礼の手紙を頂きました。國井部会長からは「お手紙ありがとうございます！みんなに牛乳のことが知ってもらいたい」と思い、今回資料を作成しました。家族のみなんで資料を読んで牛乳や酪農のことを知ってもらい、これからも牛乳をたくさん飲んで農家の人を応援して欲しいです」と話しておりました。



贈呈の様子



「牛乳ができるまで」の勉強中！



アイスクリームいただきます

※写真は士幌小学校より提供して頂きました。

農薬空容器回収にご協力ありがとうございました



回収作業の様子



回収作業に従事した青年部員

JA士幌町青年部（岡田達矢部長）では、11月17日（火）に事業計画に基づき、今年度第2回目の農薬空容器回収を行いました。当日は好天に恵まれ、組合員皆様方のご協力のもと農薬空容器回収ができましたことに感謝申し上げます。近年、回収基準が強化される中、洗浄・乾燥につまましてはほぼ徹底されておりましたが、一方で、年々減ってきてはいるものの、搬入する際に農薬空容器を詰めた袋に氏名が記載されていないものや、表示義務となっていない「産業廃棄物収集運搬車」の表示がされていないものが一部で見受けられましたので、あらためまして趣旨をご理解頂き、来年度の農薬空容器回収の際にはご協力頂きますようお願い申し上げます。

第69回全道JA青年部大会がオンラインで開催！

大会テーマは
Exciting Innovation
ー圧倒的農力ー



大会を観覧する青年部三役

北海道農協青年部協議会主催の第69回全道JA青年部大会が12月5日（土）北農ビル11階A・B会議室にて開催されました。

となり、青年部三役は12月7日（月）に農協2階青年研修室にて大会を観覧しました。

大会では昨年の全道大会の概要やその後の活動経過が報告され、「動画で発信ー農の魅力」コンテストや手作り看板等製作コンクールの結果発表、大会宣言を行った後に閉会と、例年と比べてコンパクトに開催されました。

また、大会終了後の基調講演ではパネルディスカッションとして、田中賢介氏（北海道日本ファインズ スペシャルアドバイザー）、森結有氏（HBCアナウンサー）、村田辰徳氏（北海道農協青年部協議会 会長）が参加して開催されました。

『しほろ納豆』発売！



士幌産のユキシズカと早生黒千石大豆を使用し、女性部生活専門部会さんのご協力を頂いてパッケージデザインの選定を行い、この度、帯広市の中田園製造により商品化が実現致しました。

商品名は「しほろ納豆」、ユキシズカにつつましめては40g×3パック、早生黒千石につつましめては40g×2パックでタレ付き、12月14日（月）よりアスパにて販売を開始しています。

今後、十勝管内のAコープ系列から順次取り扱い開始予定です。

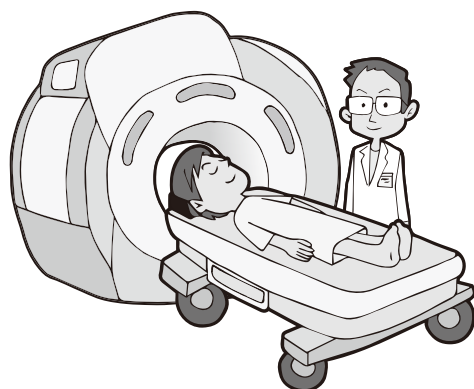
地産地消の取組の一環として、是非の買い求め下さい！

令和3年度 帯広厚生病院人間ドック申込みを受け付中

帯広厚生病院人間ドックの令和3年度受診希望取りまとめを実施中です。

令和3年4月～令和4年3月までの1年間で受診を希望される方は、昨年12月中旬にタブレット端末にて組合員の皆様へご案内しております受診申込書に、受診者・受診希望時期、その他必要事項を記入し、**1月12日（火）までに組合員相談課宛てに送信願います。**

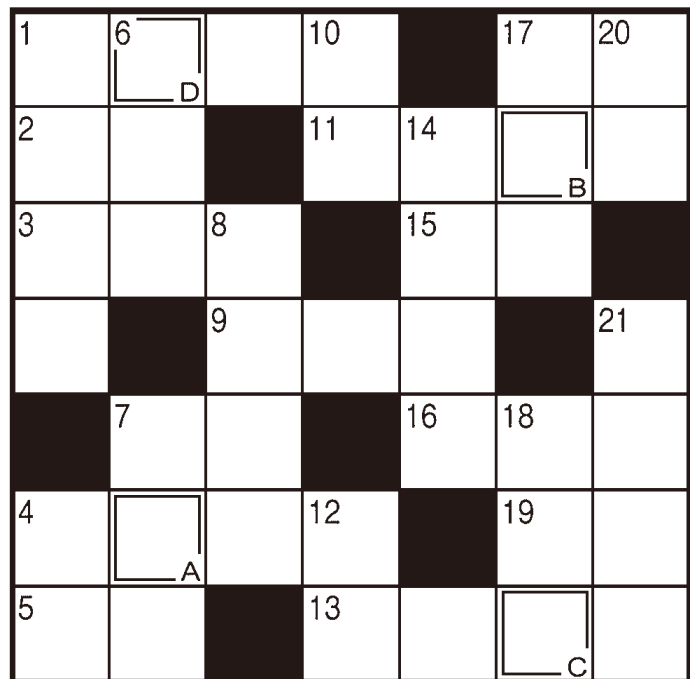
詳細については、組合員相談課（5-5705）までお問い合わせください。



CROSSWORD PUZZLE クロスワードパズル

あたまのたいそう

二重マスの文字を、A～Dの順に並べてできる言葉はなんでしょう？



タテのカギ

- 1 羽根突きに使う道具
- 4 すずりですります
- 6 止まらずに進むこと
- 7 重さを知りたいときに使います
- 8 テレビやエアコンに向けてボタンを押します
- 10 ご飯のこと。焼き――
- 12 いんいちがいち、いんにがに……
- 14 ――付きのタイで成人を祝った
- 17 車が動きださないようにタイヤにかませます
- 18 同種の事例は枚挙に――がない
- 20 凍った場合は氷瀑(ばく)と呼ばれます
- 21 ひもの――が固くてほどけないよ

ヨコのカギ

- 1 一富士二タカミナスビは、何に見ると縁起の良いもの？
- 2 キャンパスの大きさを表すときに使う言葉
- 3 港を表す地図記号はこの形
- 4 強烈な悪臭がする液をお尻から噴射して身を守る動物
- 5 1/100はセンチ、1/1000は
- 7 なぜか猫が入りたがる物
- 9 大豆や緑豆の種子を暗い所で発芽させた物
- 11 物事をするのにちょうど良い頃合い
- 13 おせち料理に入れる煮豆
- 15 鶴は千年、――は万年
- 16 ご飯のこと。カレー――
- 17 めいぐるみに詰めます
- 19 ピーヒョロロと鳴く大きな鳥

応募方法

- 別紙の応募用紙にお答え・お名前・ご住所・お電話番号を記入して下さい。
- 応募は、アスポサービスカウンター・各事業所・組合員相談課にある応募箱へ投函して下さい。
- お一人さま一口のご応募を有効とさせていただきます。
- 正解者の中から抽選で10名様に、すてきなプレゼントをご用意しております。
- プレゼントは、組合員相談課でお渡し致します。
- 当選者は、次号にて掲載致します。

当選者発表

おめでとうございます

12月号掲載問題の応募者は98名で97名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の方が当選しました。当選者には、組合員相談課にてプレゼントをお渡し致します。

- 加藤 順子さん
- 塚越智恵子さん
- 半田美和子さん
- 吉田ひかりさん
- 鎌田 美菜さん
- 桑原 純二さん
- 中津井千咲さん
- 杵淵 由衣さん
- 瀬口 侑青さん
- 高嶋菜津美さん



応募締切り
1月18日
(月)

12月号の正解/シュンギク



Aコープ士幌店
お年玉謝恩セール
ASPO店限定
(アスポ)

初売大抽選会!!

2日・3日開催 合計で62名様にBIGチャンス!

応募方法 期間中、Aコープ士幌店で2,000円(税込)以上のお買上げレシート1枚につきレジにて応募券を1枚進呈します。
※応募券に必要事項をご記入の上、店内設置の応募箱に入れて下さい。

応募締切日 令和3年1月6日(水) 店内応募箱に応募分迄

当選発表 令和3年1月10日(日)頃に発表

- ※当選者は店内にて発表させていただきます。
- ※賞品はサービスカウンターにて引き渡しいたします。
- ※ご応募いただいたお客様の個人情報は、Aコープ士幌店にて厳重に管理の上、本キャンペーンのみに使用させていただきます。

2021 1 今月のあなたの運勢 HORO©

牡羊座 3月21日～4月19日 全体運: 相手を受け入れる気持ちで運を開く鍵。来客は笑顔でお出迎えを。新しいことをしたいなら仲間探しから始めて 健康運: 暴飲暴食は控えバランス良く食べましょう 幸運の食べ物: ナバナ	牡牛座 4月20日～5月20日 全体運: 発展的ですが、考えがやや飛躍し過ぎる傾向が。周りの意見にも耳を傾けて。家族でできることにツキあり 健康運: 筋トレなど本格的なトレーニングがお勧め 幸運の食べ物: ハーブ	双子座 5月21日～6月21日 全体運: 上昇運です。迷ったり何か変だなと感じた場合は結論を急がないように。じっくり進めた方が好結果に 健康運: 考え過ぎはよくありません。入浴で気分転換 幸運の食べ物: ミズナ	蟹座 6月22日～7月22日 全体運: 周囲がにぎやかに。たくさんのお誘いが舞い込む予感です。交通整理は必要ですが、できるだけお付き合いを 健康運: 人と一緒に運動すると励みに。楽しく継続 幸運の食べ物: 寒ブリ
獅子座 7月23日～8月22日 全体運: ハブニング運となっています。一筋縄ではいきにくいので第2案、第3案の用意を。議論は熱くなり過ぎないで 健康運: ストレッチで体の柔軟性をキープ 幸運の食べ物: カキ(牡蠣)	乙女座 8月23日～9月22日 全体運: 運勢は大きく盛り上がり、あなたが間に入ればトラブルも解決へ。頼まれ事で忙しくなるのは吉兆。旅行にツキ 健康運: 音楽に合わせてリズムミカルに体を動かして 幸運の食べ物: ミカン	天秤座 9月23日～10月23日 全体運: 困難な状況を打開して大躍進の予感です。あなたの本気が周囲の協力につながります。説明は丁寧に、連絡は密に 健康運: おせちや郷土料理など伝統食にツキあり 幸運の食べ物: ヒラメ	蠍座 10月24日～11月22日 全体運: 順調に見えていたことがひっくり返る危険が。大丈夫と思っても最後まで気を抜かないように。約束は時間厳守で 健康運: ラジオ体操など全身を動かす運動が◎ 幸運の食べ物: ホウレンソウ
射手座 11月23日～12月21日 全体運: お正月休みや旅行はゆったりプランで。英気を養えば気持ちに余裕が生まれます。趣味の集まりに顔を出して 健康運: 体調不良を感じたら早めに病院を受診して 幸運の食べ物: アカガイ	山羊座 12月22日～1月19日 全体運: 非常に勢いのある運氣。活躍の場を広げていく好機です。金運も好調で資金面の問題もクリア。相談は年配の方に 健康運: 楽しみながらできるスポーツで体力アップ 幸運の食べ物: イチゴ	水瓶座 1月20日～2月18日 全体運: 下旬から運勢が上昇。無理を通したいなら時間をかけて説得を。ゴリ押ししない態度が幸運を引き寄せます 健康運: 手や足のつぼを押して血行を促進 幸運の食べ物: イセエビ	魚座 2月19日～3月20日 全体運: 良好運。交友関係が広がりを見せています。楽しい情報をキヤッチできるのでお出掛けを。金運は回復の兆し 健康運: 友人とのおしゃべりでストレスを解消 幸運の食べ物: ハクサイ